

# マルセイニュース 7月号

発行日 2016/7/22  
株式会社 マルセイ  
浦河町東町うしお1丁目  
〒057-0005 TEL0146-22-5123



## 夏の朝の海は輝いていました！



三協水産さんの定置網漁船・漁吉丸に乗せてもらいました。海上から見た朝の浦河の景色です。「マルセイの事務所も見えるぞ」って！船頭さんの視力にはびっくりさせられました。



こんぶ漁も夏いちごも今が収穫の最盛期ですね。それでも、北国の短い夏はあとひと月ほどでしょうか？この夏もたくさん楽しんで過ごしたいですね。



7月15日は、『うらかわ夏いちごの日』に制定されました。記念イベントでは、町中で夏いちごを楽しむことができ笑顔がいっぱいでしたね^^

1、浦河郵便局さんでは、もうすぐ新しいグッピーの子どもたちが生まれるそうです。新しい飼い主になりたい方は、窓口でお申し出下さいね ^^

## 年に一度の経営勉強会に参加！

# 『快労祭』に行ってきました

6月中旬、群馬県高崎市へ経営者仲間との勉強会に行ってきました。今年で16回目の快労祭。新しい仲間が6名も増えていました。



それぞれ（理念）を制定している経営者仲間の各人が、日々それに沿って会社の経営をされています。この日は年に一度の実践報告もあるのですが、その報告を聞くのは本当に楽しみです。一年の間には、会社にはいろいろな出来事があるものです。それにどう取り組んだかを聞かせてもらえる得がたい機会であり、今後の財産となりま

### もつとも地元業者に迷惑をかける方法で廃業を

Mさんは静岡県の方です。父親が事業欲の旺盛な方で、飲食店等を含めていくつもの店舗をかまえる地元でも知られた経営者でした。90年代後半から急速に売上が右肩下がりとなり、それを挽回するためにさらに出店したことで決定的に経営は悪化しました。息子であるMさんとその兄のふたりで家業の再建に取り組んでいましたが、財務のプロの指南を受けて「もつとも地元業者に迷惑をかける方法で廃業することを選択します。Mさんはお兄さんと共に30代の

大半をこの目標にむけて頑張りました。毎月利息だけで400万もの金額を支払っていたといいます。現在は先代の会社を閉鎖して、とんかつ屋さんを営んでいます。わたしの大好きな仲間です。

### 倒産後も地元に残り一人です

Yさんは群馬県の方です。地元では有名なチェーン店を父親が経営していました。その父親の病気のこともあり実家にもどりますが、ほどなくして先代はガンで他界してしまいます。Yさんが会社を引き継いだ時、負債は返済不能なほどの金額にふくらんでいました。勉強会の仲間でもある財務のプロに相談した結果、すでに手遅れと診断されます。家業が倒産したときは地方紙の一面に載ったほどでした。「もう地元では生きていけない」と観念したといいます。しかしYさんは地元に残りました。今は一人で草むしり屋さんを仕事として働き、夏は殺人的な暑さの群馬で地域の方に喜ばれています。今年、自身の（企業理念）を創られました。

Jさんはまだ20代です。大阪で家業の墓石職工を引



参加者一人15～20分ほどの発表は、毎回、率直な話ほど印象に残ります。

き継ぎました。その後、大変な額の負債を両親が抱えていることを知ります。どないして金返すつもりじゃ！と債権者にネクタイをつかんで振り回されたこともあるといいます。「俺の人生ってなんなんだろう、と投げやりだったこともあり。いまは、色々な境遇の経営者がいることを知り、仲間と出会えたことに感謝しています。」との言葉が印象的でした。

### 色々な境遇の経営者と出会いに恵まれて

今年初めて出会った何人もの若い経営者の方々からお話を聞かせていただきました。ゼロからのスタートどころか、とんでもないマイナスから会社を引き継いだにも関わらず、いまの自分の目標にひたむきにとり組んでいる若い方々との出会いに感謝して浦河への帰途につきました。

社長

## 意外な場所が順調？

# あやしい…“マックスの野菜畑”



「野菜作っているんでしょ？見に行きたいなあつて思ってるの。」買ったもの先で声をかけて下さるお客様もいるのですが、「あやしい」と言われるマックスの野菜畑はやっぱりシヨボイ。それでも、恥ずかしながらの近況報告です。

上の写真は、自宅2階。「大広間農園」と呼んで、プランターでキュウリとミニトマトを栽培しています。7月17日現在、キュウリ8本収穫。ミニトマトは意外と鈴なり状態で、赤くなるのを待機中。今年はいい感じかも。フフフ…

続いて下の写真は、事務所の裏手の野菜畑。お客様からいただいたサンチェとブロッコリーは、まあまあ順調に育っているかな？ちよっと、肥料不足だったかと思いますが、これから挽回します！

でも、つい先日、ばわふるから宣告あり。「悲しいお知らせです。あなたにお貸した畑は都合により来年から使えません！」ひゃー！





## ご予約ありがとうございます 分解整備をして安心な冬を！

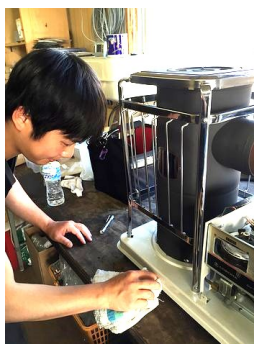
ようやく夏気分の天気も続いてストーブの分解整備も本番を迎えています。使用していたストーブには不具合のサインは出ていませんでしたか？生活必需品のストーブは高価なものです。サインを見逃すことなく定期的な分解整備で手入れをして長く使っていただきたいと思います。今年のストーブ分解整備は、まだまだ受付中です。当社へお問い合わせ下さい♪

この春からはキョウちゃんも担当しているメンテナンス部門。7月15日には3度目のパロマ学校にも参加するなど、機会あるごとに技術力アップのための勉強も続けています。今月末は、また新たな資格取得試験も控えています。頑張っていますよ。

試用期間後の正社員採用を目指して頑張っている弟の圭佑くんも頑張っています。危険物取扱の資格試験に挑戦して、すでに合格！最近是一人で、灯油の定期配送を承っているお客様宅のタンク点検も担当しています。

メンテナンスのために使用している旧事務所では、兄弟そろって仲良く分解整備に取り組んでいることもあり。その様子を社長は目を細めて嬉しそうに見守っています。それにしても、特にキョウちゃんは修理の仕事が大好きなんです。こういう仕事が好きなんで、ストーブ一台一台、とても丁寧に仕上げています。

ストーブ分解整備のご予約はまだまだ受付中です。でも、夏季シーズンに終わらせておきましょう。どうぞ、お問い合わせ下さい♪



## 配管修理もバッチリOK！ですが..

## 草刈機での灯油パイプ切断にご用心！

「社長、草刈りをしていて、うっかり灯油パイプを傷つけちゃったよ！助けて〜」とマックスから連絡がありました。夏季シーズンになると、お客様からも同じようなご相談をいただくことがあるものです。こういう時はまずすぐに、灯油タンクの給油コックをひねって、灯油の流れを止めましょう。これ、大事！です。

**マックスがパイプ切断？「助けて〜」と連絡！**

早速現場へ行ってみると、どうやらパイプは切断されていないようで、灯油も漏れてはいませんでした。が、傷つけた箇所にはティッシュペーパーを巻き付けてセロテープで止めてあるのを見て、なんじゃこれ？と社長。(笑)

そこで、「社長、自分がやります！」と、キョウちゃん登場！傷ついたパイプを手際よく切断してきれいに修理終了。「ありがとうございますキョウちゃん！」

これでマックスも一安心。最近のマルセイは、頼もしく成長していく若者の様子が本当にうれしい日々です♪





# マックスの「花の東京ぶらり旅」 初めての歌舞伎に感動！

6月中旬、社長の出張に併せて2泊3日の東京旅！朝一番の飛行機で飛ぶと9時には羽田に着き、社長は快労祭参加のため高崎へ。無計画な私は一人東京でどこで何を見ようかなあ…。「最近テレビで見てるでしょ？歌舞伎でも観てきたらいいんじゃないの？」という社長の一言に後押しされて、人生初の歌舞伎鑑賞となりました！



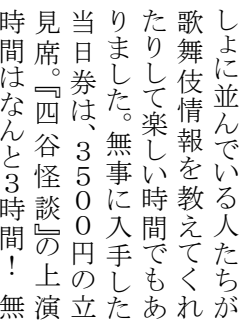
すると、渋谷で「コクーン歌舞伎」が上演されています。いつかテレビのドキュメンタリーで見て感動した、故中村勘三郎が尽力していた現代的な歌舞伎です。演目は『四谷怪談』で、しかも、出演者がとても豪華！中村扇雀、中村獅童、中村勘九郎、七之助兄弟の他



## さて、 コクーン歌舞伎！

とはいうものの、歌舞伎のチケットって高いんだろ？な、どうしようかな…！と思ってる私に、社長がこんな一言を。「良い席で見なさい。いいから…。おれは酒も飲みに出ないし、たばこも吸わない。あんただって人生のほとんどを化粧品も買わないできたことを考えたら、こういうときに多少のぜいたくをしたって全然いいんだよ。だからせつかくない良い席で見なさい。」なるほど。ありがとう！

一人急いで渋谷へ向かって売り場に並ぶこと2時間。並ぶのは苦手ですが、いっしょに並んでいる人たちが歌舞伎情報を教えてくれたりして楽しい時間でもありました。無事に入手した当日券は、3500円の立見席。『四谷怪談』の上演時間はなんと3時間！無事に立っついていられるかなあ、と心配になりました。

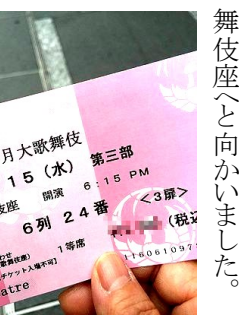


心配はいりませんでした。コクーン歌舞伎はとっても面白かったから！小さな劇場で観客席から舞台がとても近く、3階の立ち見席でも十分に演者の息遣いが伝わって来ました。演出も音楽も興味深く、ワクワクしながら楽しみました。



初めて観た歌舞伎に喜んでくれたらいいです。風情がありました。よし！明日は歌舞伎座へ行こう！

じつは社長は貧乏性。ゼいたくをする心が動揺するタチなのですが、この時は歌舞伎を観るのも人生で1回きりだと思っていたようで、当日券は高いけどこういうこともあっていいと、自分に言い聞かせるように話していました。しかもな



歌舞伎座へ！

東京2日目。夕方には仕事を終えて上野に戻る予定の社長へ、「今晚、歌舞伎座で歌舞伎を観ない？」とメール。あまり乗り気でないのか返事が来ない。ホテルで落ち合つてからも迷っていた社長ですが、「一生に一回くらい見てみようか、歌舞伎。よし行こう」と重い腰を上げました。いざ、歌舞伎座へと向かいました。

社長と一緒に歌舞伎座へ！

「いやー本当に良かった、素晴らしかった！」と猿之助の演技にすっかり魅了さ

歌うた。一生に一度のはずが、「明日も観よう！」と仰天発言。翌日も、飛行機に間に合う直前まで歌舞伎を観ることに決定！

歌うた。一生に一度のはずが、「明日も観よう！」と仰天発言。翌日も、飛行機に間に合う直前まで歌舞伎を観ることに決定！

歌うた。一生に一度のはずが、「明日も観よう！」と仰天発言。翌日も、飛行機に間に合う直前まで歌舞伎を観ることに決定！



歌うた。一生に一度のはずが、「明日も観よう！」と仰天発言。翌日も、飛行機に間に合う直前まで歌舞伎を観ることに決定！

歌うた。一生に一度のはずが、「明日も観よう！」と仰天発言。翌日も、飛行機に間に合う直前まで歌舞伎を観ることに決定！

歌うた。一生に一度のはずが、「明日も観よう！」と仰天発言。翌日も、飛行機に間に合う直前まで歌舞伎を観ることに決定！



歌うた。一生に一度のはずが、「明日も観よう！」と仰天発言。翌日も、飛行機に間に合う直前まで歌舞伎を観ることに決定！



うらかわ「食」で地域をつなぐ協議会

地域デザインカフェ Vol.39

# 『みんなで描こう、町の未来図！』 ～ 総合計画ってなんだ？～

7月14日(木) 東町ふれあい会館和室 19:00～21:00 参加費500円

第39回地域デザインカフェは、『みんなで描こう、町の未来図！』と題して、町の総合計画について話す場として開催しました。

総合計画とは、この先10年の自治体の全ての計画の基本になる計画のこと、いわばまちの将来像や指針を定める設計図です。今年度は、平成19年に策定された「第6次浦河町総合計画」の最終年度であり、同時に来年度から始まる10年間の新しい総合計画を策定する年です。

今回は浦河町役場企画課から葛西主幹をお招きして、総合計画についての説明やこの10年間の総合計画期間の現状、浦河町の人口や産業の移り変わりなどについてお話をさせていただきました。「人口が減っていても、漁業関係などは小売りの商売ほど大きな変化はないんだ。」。普段目にすることもない産業別の数字の移り変わりなどを知り、参加者からは驚きの声や質問も出ました。

その後は2つのグループにわかれ、参加者15人全員でのワークショップ。「10年後はどんな町に住んでみたいか？」というテーマで話し合いました。

「自分の親世代が安心して暮らせる町だ」とい、「子育てをするなら浦河！」と選ばれるような町がいい」といった将来像から、



ポストイットに各人が「こんなマチがいい」という思いを書いています。

「若者が集まれる場所がもつとあればいい」という生活者目線の意見までが様々に出たワークショップでした。

浦河町役場では次の総合計画を決めるに当たり、行政が一方的に決めるのではなく、町の様々な人の意見を集めて作りたいと総合計画審議委員を公募。他にも、住民の意見を聞くための初めての試みとして、若者の視線やアイデアを反映させたいと『高校生会議』を開催。10名定員のところに12名の応募があり、さらに学生たちが4名の友人を連れて参加。16名の浦河生が、10年後の浦河はどんな町になってほしいかを考えたそうです。

「まちづくりの計画は、役場や議員さんが決めるもの」とつい思いがちですが、これからの10年間、どのような町に住みたいか、どのような町で子どもに育てて欲しいか。高校生に負けず、私たち大人もそれぞれが考え、取

うらかわ「食」で地域をつなぐ協議会  
村下知宏

## 浦河の「食」のサポート

浦河町地域おこし協力隊・加藤エミさん編集による

# 『夏いちごの本』が発行されました

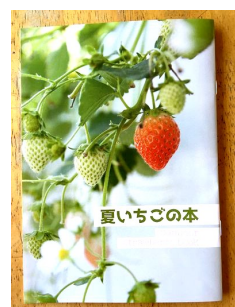


7月15日に制定された『うらかわ夏いちごの日』に併せ、『夏いちごの本』が発行されました。「食」をテーマに活動している地域おこし協力隊・加藤エミさんの編集で、夏いちごのようにさわやかで親しみやすい仕上りの小冊子です。昨年、多くの方々の尽力で開発・販売された『うらかわわずあかねアイス』の収益の一部を利用し、浦河夏いちご普及促進協議会による発行です。

「生産者がおしえるいちごのお菓子 あれこれ」のページでは、今年いちご農家としてデビューしたばかりの榎栞菜莉絵さんのご協力で、いちごを使って簡単にできるおいしいお菓子が紹介されています。

移住やUターンで浦河に移り住み、いちごの生産農家として力を発揮している方は年々増えています。生産農家さんの次なる願いは、「いちご農家になりたい！」と浦河の子どもたちの将来の仕事の選択肢のひとつとなることだそうです。そのためにも、生産日本一の夏いちごがわたしたち町民にもっと手軽に買いたくなくなってくれとうれしいなあ。

「わず」と「あかね」のかわいい姉妹が漫画で登場。いちご農園の一日が紹介されている『いちご農園をたずねて』は吉田農園のご夫妻がモデルです。これを





最近読んだ本の中より...

# 『スノーデンファイル 地球上で最も追われている男の真実』 L・ハーディング 著

スノーデンは公表する決心をした。人生やキャリアを投げ出してもよい、と。彼は記者にこう言った。「発言や行動のすべて、会って話をする人すべて、そして愛情や友情の表現のすべてが記録される世界になど住みたくありません。」(本文より)



CIA及びNSA (アメリカ国家安全保障局)の元情報分析官エドワード・スノーデン。2013年に国家が違法な手段でアメリカ国民の個人情報収集していることや、ドイツ・フランスなどを含む各国首脳を盗聴していることを告発。文字通り世界を震撼させました。

激怒したアメリカ政府は当時スノーデンが滞在していた香港に引き渡しを要求します。しかし香港は国内法の規定でこれを拒否。3年経った今も世界のどこか(ロシアが有力)で亡命生活を送っている「世界一のお尋ね者」がスノーデンです。本書はスノーデンファイルが公表されるに

いたった経緯と、それに怒り狂ったアメリカとイギリス政府が文書の公表に協力した新聞社、ジャーナリスト、その家族にどんな圧力を加えていったかを記したノンフィクションです。

正直言って、数字が桁外れで実感が湧きません。一ヶ月に1000億件近い電話とメールの傍受をしていると言われても、ピンと来ないのです。それに、わたしのメールなんて権力者には何の価値もないですし。ところがそうではない、とスノーデンは言います。

「何も悪いことをしていません。一向にかまいません。嫌疑がかかれたいのです。間違ってもいい。すると彼らは過去にさかのぼり、あなたの意志決定のひとつひとつ、友人の一人一人を入念に調べます。ありきたりの暮らしから疑念を引き出し、あなたを犯

罪者に仕立て上げるのです。」

例えばわたしはこの本をネット通販で購入したのですが、こういう国家から嫌われている人の本を買っていたら、これもスノーデンのいう「疑念になるのでしょうか。というのも、彼の告発によるとアメリカ政府はヤフー、グーグル、マイクロソフト、フェイスブック、アップルなどから情報を提供してもらおうのではありません。直接サーバーにアクセスして」情報を得ているというのです。メールを盗むだけでなく、市民の購入履歴やアクセス記録を自由に見ることが

できま す。これは 気味 ですね。携帯 電話は 最悪で



できま す。これは 気味 ですね。携帯 電話は 最悪で

す。ジャーナリストたちが初めて香港のホテルでスノーデンに会ったときです。記者がアイフォーンを取り出したとき彼は、電気ショックでも受けたかのように慌てました。諜報機関は携帯電話をマイクや追跡装置に変えられるのだと説明して電話を投げ捨てさせたといえます。なぜそんなことが可能なのか。プログラムが埋め込まれているからです。さすがにこれは不快です。

読み終わった後、知らないままだったら良かったのにと思ってしまうました。便利さを捨てられず、わたしは今後もAmazonで買い物をするでしょうが、その度に本書で知ったことが気になると思います。スノーデンは言います。「お分かりでしょうが、そういう世界をあなたも作ってきたのです。」

社長

\*本書は 浦河町図書館にもあります。

## 児童文学も楽しんでいきます

### 六畳書房の「裏店番」のお勧めで

『六畳書房』には、この小さな本屋を継続するためお手伝いを続けている方がいます。とにかく本が大好きな、自称「裏店番」という人です。私は、この裏店番さんが六畳書房のフェイスブックページに投稿する本の紹介を楽しみにしています。読んでも読まなくてもです。笑

その紹介で知った中脇初枝さんの『きみはいい子』を六畳書房で購入。一気に読みました。続けて、同じ中脇さんの『世界の果てのこどもたち』も。裏店番さんに面白かった!と伝えると、次に勧めてくれたのが、いぬいとみこさんの『木かげの家の小人たち』と、続編の『くらやみの谷の小人たち』。児童文学も奥が深いですね。面白かった! ハリーポッターが好きな人にも面白いんじゃないかなあ!

「この国では、権力のあるものを批判することはできないんだから...」。日本が戦争をしていたときと戦後の話でしたが、読んだ後もまだ物語の世界から離れられずいます。最近感じる「何かイヤな感じ」と本の中の世界が遠くない感じ。

1967年と2015年に書かれた本のどちらからも、同じメッセージを受け取った気がしました。「ふたたびくりかえさないように」と。

マックス



いぬいとみこさんの2冊の本は、裏店番さんからお借りしました。お母さんから引き継がれたという宝物の本は、読み込まれてくたびれていて、ステキでした。



## ガスでおいしくクッキング 社長にも作れたおいしい「牛丼」



4月に作った「親子丼」では、たまご料理の難しさを知った社長。今回は「三ツ星シェフの作る牛丼はおいしいぞ～！」と、自信あり？これなら誰でもおいしくできるぞ！と大いに自信ありの「牛丼」で登場です♪ いや、おいしかったですよ～

### ●材料（4人前）

牛薄切り肉	500g
玉ねぎ ⇒ くし形に切る	中1個
A	
水	500cc
醤油	大さじ4
酒	大さじ3
砂糖	大さじ3
みりん	大さじ2
顆粒和風だし	小さじ2
しょうが(薄いきり)	適量
(もしくは、すりおろししょうが)	



### ●作り方 楽天ケロ子さんレシピ、クックパッド栄養士のレシピ 参照

- 鍋にAの調味料を入れ、くし形に切った玉ねぎを入れて、玉ねぎに軽く火が通る程度まで5分ほど煮込みます。
- 牛肉をほぐしながら加え、アクを取りながら中火で15分ほど、ふたをしなくて煮込みます。(好みの味がどうか、チェック♪ お好きな濃さの味に調整してください。)
- 温かいご飯の上に、好みの分量をのせて召し上がれ(^^♪ (トッピングには紅しょうがを用意しました^^)

\*一度冷ましてから、また加熱して食べたほうが味がしみ込んでさらにおいしくなりますよ～。早くておいしい、自宅で食べられる『わが家の牛丼』！ 当社の社長にもおいしくできました♪ 各ご家庭のお父さんも、どうぞ作ってみてくださいね～^^



この日は、圭佑くんの誕生日！



「牛丼」とケーキでお祝い！



みんなでいそいそと準備をして豪華なランチ！みんな、ばわふる組長の顔をみながらケーキを選びます。笑



試食した人	今日の料理は★いくつ？(最高得点 ★3個)
(3.0) 株式会社 ユートライン 村下社長 古森くん	★★★ 僕は、これくらいの味、好きですよ^^ うちで食べた冷凍の吉牛より、全然うまいです。
(3.0) キョウちゃん ケイスケくん	★★★ たまにはあっさりした味の丼も、おいしいです^^ つゆたく(つゆをたくさん！)にしたら、調度いい♪
マックス (3.0)	★★★ 泣きながら玉ねぎ切って頑張ってたね。インスタントラーメンだけでなく、こういうのも家で作ってね～
ばわふる (2.6)	★★★ みんな、甘いね～。おいしいけど、自称三ツ星シェフが自分で★みつっと言ってるのはなんで？って感じ。でも、見た目は吉牛だね(^^♪
さっちゃん (3.0)	★★★ 味はもう少し濃くても、おいしいですね～
今日だけは 自分のことを 三ツ星シェフ？  社長 (3.0)	★★★ 吉野家の牛丼に勝るとも劣らない出来！ 今日はおいしいよ～^^ 来月はユートラインのチーム登場といこうか。 (^^♪ 楽しみだな～

社長のちよつと長いコラム

『スポットライト』と『シチズン・フォー』

今月は2本の映画を紹介します。1本目は大黒座さんで上映中の『スポットライト』。

この映画、観たかったです。大黒座さんにかかるのを願ってましたので、初日に観に行ってみました。昨年アカデミー賞の作品賞と監督賞を獲っています。

アメリカの古い町ポストンで起きた、カトリック神父による子どもへの性的虐待事件を、地元の新聞ポストン・グロブの記者たちが徹底的な取材を元に教会を告発した実話の映画化です。面白いですよ。ストーリーはネタバレになりそうなので書きませんが、役者がみんな良いです。編集デスクのロビー（もちろん実在の人物）を演ずるマイケル・キートンが格好いいです。ロビーが「俺の街ポストン」を深く愛しているのがひしひしと伝わってきます。そして単身ポストンに乗り込んできた新編集局長のマーティを演ずるのは、L・シユライバー。この局長がこれまた渋くていいんです。それにしても、どうすればああいう渋くてカッコイイ中年男たちになるんでしょうか。うかねえ、やっぱり努力なんでしょうか。

と映画を観ながらひとり内心で考えてしまいました。



日航機墜落事故を取材する地元新聞記者を描いた映画、『クワイマーズ・ハイ』（堤真一

主演）がありましたね。あれを面白くごらんになった方なら、まずオススメです。絶対に退屈しません。

2本目は『シチズン・フォー』スノーデンの暴露です。これは健康診断で札幌に行った日に、シアターキノさんで観ました。衝撃的なドキュメンタリー映画でした。今月の本のコーナーでは、スノーデンを取り上げたのですが、それはこの映画を観たからです。この映画も面白いです。

アメリカが一般市民だけでなくドイツやフランスなどの首脳さえも盗聴していたことを告発して、スノーデンはお尋ね者になるわけですが、なにがスゴイって、彼が信頼するジャーナリストを香港に呼んで機密情報を打ち明けるところからフィルムは回っているんですよ。「消される」かも知れないことを考えて記録させていたんですね。「え？何これ？この場面が実写？って、いつから撮ってたの？」と本当にビックリです。ホテルから脱出するところも撮っているのですから。この映画も2年前にアカデミー賞を受賞しています。

他国のことながらアメリカかってひどい国なんです。『スポットライト』も『シチズン・フォー』も、とんでもない悪だくみをやる連中が、ときにはのうのうと暮らしている国だということがわかります。だいたい子どもに性的いたずらをくり返す神父が何のおとがめも受けない国が、イスラム教徒はけしからんなんて言う資格ありますか。そう思いますよ、わたしは。それでもアメリカがすごいのは、行き過ぎた世の中を回復させようとする人たちが現れて、あるべき良い方向に戻そうと努力することです。『スポットライト』はそういう勇氣をくれる映画でした。



さのぱわふる日記



おかえりなさい。いや〜十年ぶりに戻ってきました。お久しぶりです。

どうぞ下の写真をご覧ください。『金』に戻りました。長い年月でした。今現在のブルーで五年が長過ぎる。ブルーは三年にしてほしかった。今年も、社長も恭ちゃんもマックスさんも運転免許の更新年。社長と恭ちゃんは、自慢げに「ゴールドの優良講習だから」と更新終了。うっ：私も今年に絶対に戻るはずだ！と待っていたら届きましたよ〜♪

思い返すと大きな違反をし罰金！

大打撃を受け、反省しつつ日々を送っていたら、助手席に座っていた長男がシートベルトをしていなかったために運転手の私が罰せられ、検問の警察官に「息子の免許から引いて下さい」とぼやいた私。あれが七年前。

それからは、交通ルールをしっかりと守り、ついにこの日を迎えました！ブルーのみなさん、交通規則を守ってさえいれば、あなたも『金』ですよ。安全運転を心がけましょうね。

車の運転も気をつけなくてははいけません、日々の仕事も要注意。先日こんなことが…

社長の大事な郵便物、中身のチェックばかり気にしていたら、外側に朱書きで大きく書いてあるのを見落とし、そのままポストイン。翌日、社長の自宅に返却されてしまったというミス。期日が、たっぷりあったから救われたけど、最近、抜けてるなく。気を引き締めなくては。



浦河の暑い夏、気合を入れて頑張ります！

浦河警察署		
講習区分	有効期間	色
優良講習	5年	金

発行 株式会社マルセイ  
灯油・プロパンガス販売・機器修理  
廃棄物収集運搬・暮らしのサポート事業



編集 おはなし家(マックス) 発行部数 3450部  
【Emailアドレス】 marusei.gs@gmail.com  
【マルセイブログ】 「マルセイブログ」で検索してください  
〒057-0005 浦河町東町うしお1丁目9-3  
TEL 0146-22-5123

夏季期間(4月~9月) 定休日: 日曜・祝祭日 営業時間 8:30~6:00 土曜3:00